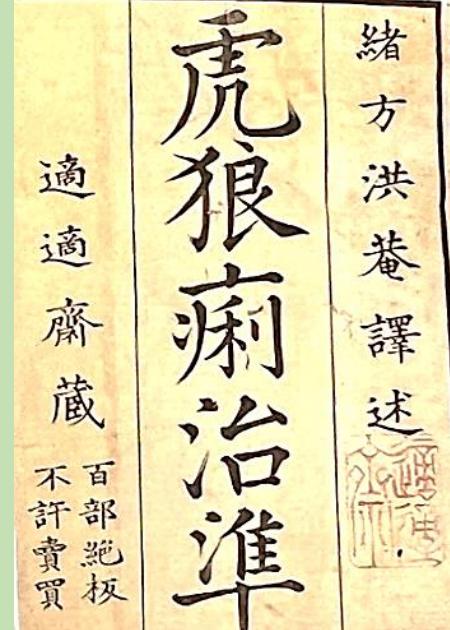
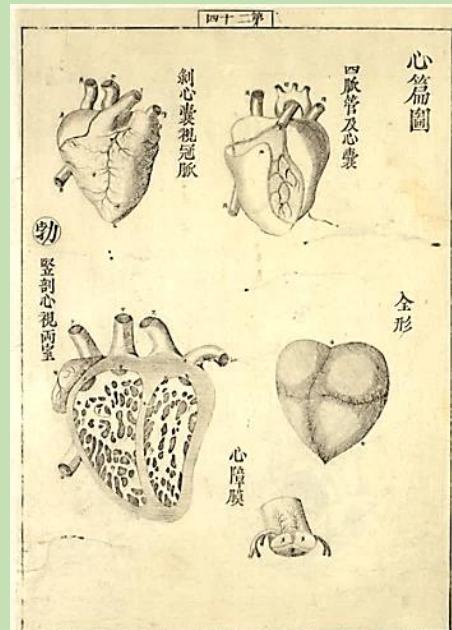
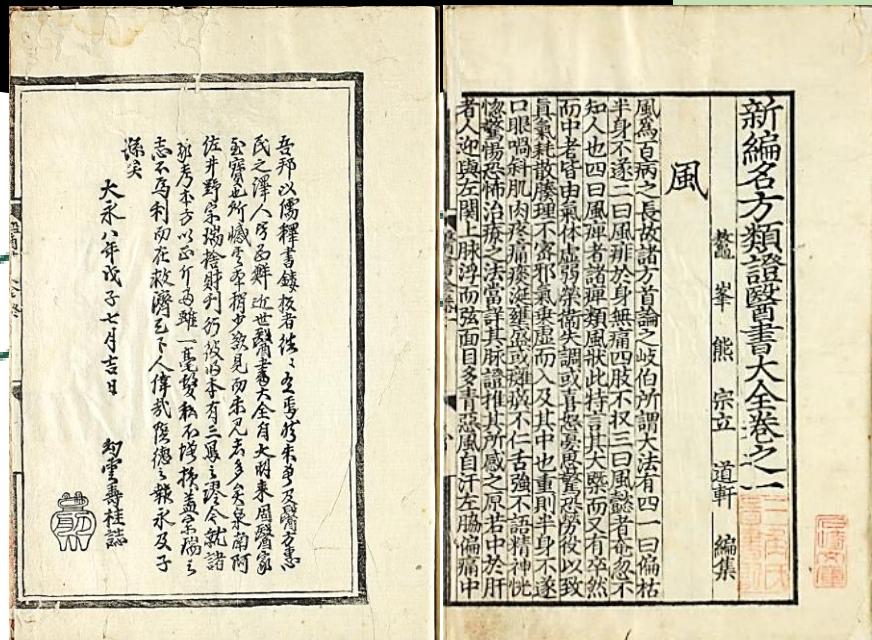


資料でたどる 大阪の医学と医療

入場無料



令和8年1月19日(月曜日)

時 間 月～金：9時～20時
土：9時～17時

休館日：日曜日と祝日

(2月11日(水曜日)、23日(月曜日))

会 場 大阪府立中之島図書館
3階 展示室

資料画像

左『新編名方類證醫書大全』【石崎690/41/#】
中『重訂解体新書 銅版全図』【甲和/198/#】
右『虎狼痢治準』【671/34/#】

関連講演会

* 関連講演会の詳細は、
指定管理者広報をご覧ください。

大阪の医学の歴史と未来

講師：澤 芳樹氏(未来医療推進機構
(Nakanoshima Qross)理事長)

1月26日(月曜日)15時～16時30分



緒方洪庵の感染症対策

講師：松永 和浩氏
(大阪大学適塾記念センター准教授)

2月21日(土曜日)13時30分～15時

大阪府立中之島図書館

〒530-0005
大阪市北区中之島1-2-10
TEL：06-6203-0474(代表)

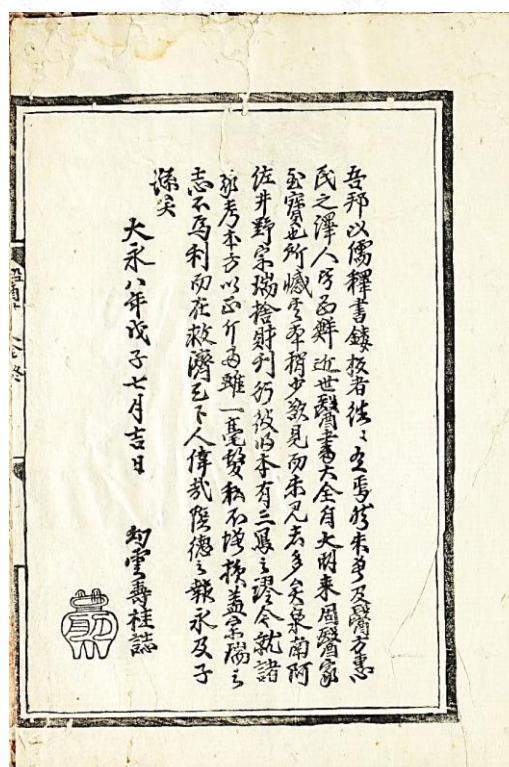
@osaka_pref_lib



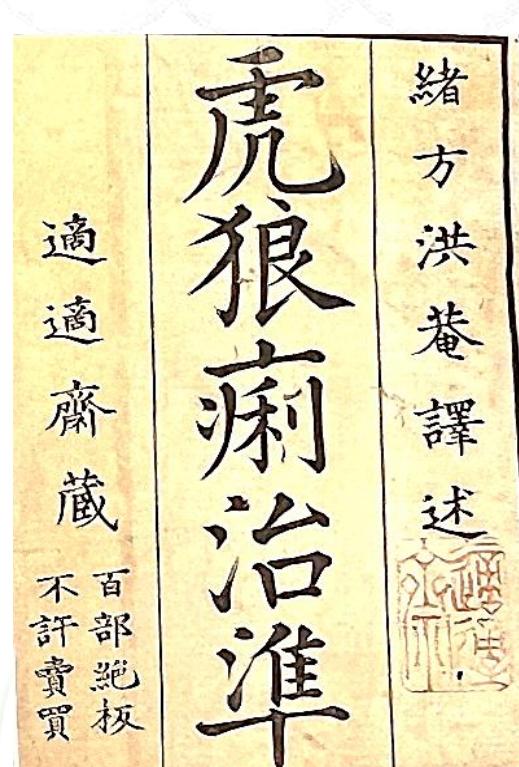
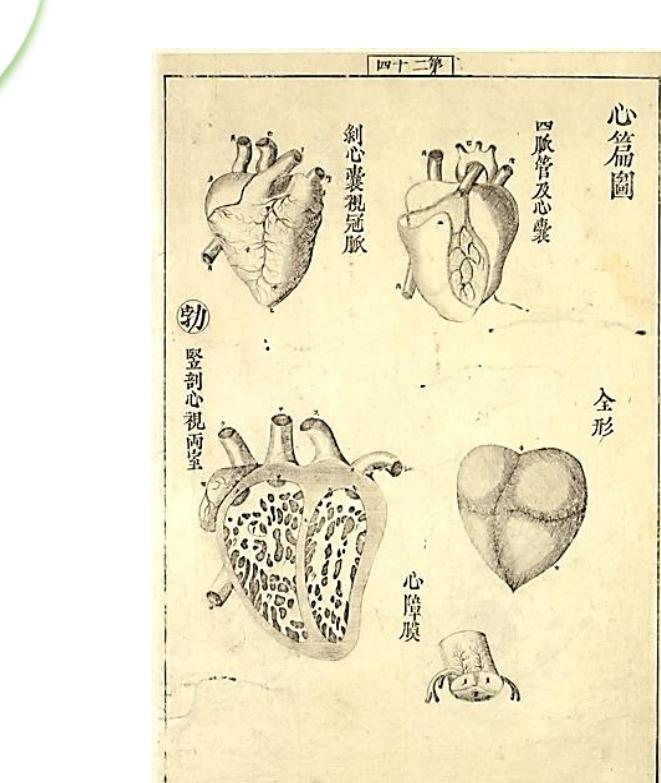
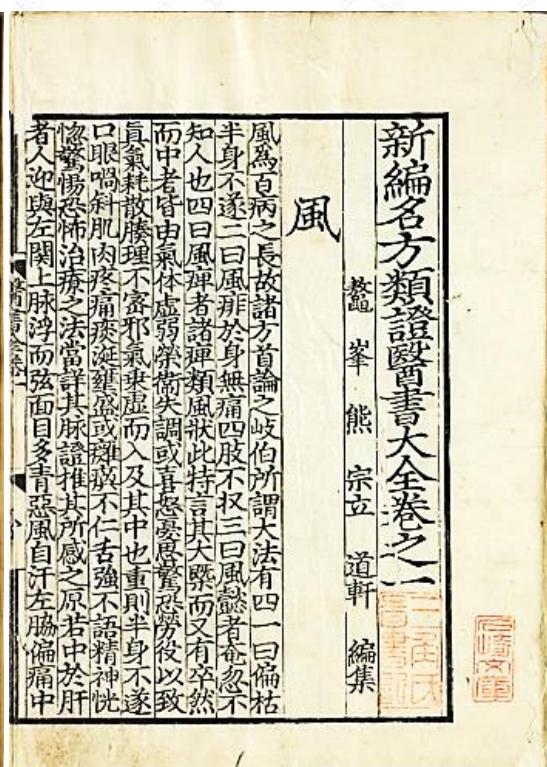
大阪の医学・医療の歴史は古く、明の医学を学び治療にも後進の育成にも励んだ医師・古林見宜、種痘・コレラ治療など医学史上に大きな業績を生み出した適塾の緒方洪庵、医療宣教師らの活躍もあり、実証と臨床を重んじ、新たな学説を取り入れつつ病と向き合いながら、先進的に取り組まれてきました。

令和8年は、昭和元年から起算して満100年という節目にあたり、昭和の時代を中心とした近世から現在までの医学・医療に関する資料をご紹介し、未来につながる大阪の医学研究の歴史を振り返るとともに、適塾や未来医療国際拠点・中之島クロスの協力を得て、その取り組みをご紹介します。

おもな展示資料



『新編名方類證醫書大全』
【石崎690/41/#】



『虎狼痢治準』
【671/34/#】

『重訂解体新書 銅版全図』
【甲和/198/#】

当館職員によるギャラリートーク開催
日時 令和8年1月24日、2月7日・21日(全て土曜日)
16:00-16:30 (申込不要 会場集合)
場所 大阪府立中之島図書館 本館3階 展示室 参加無料